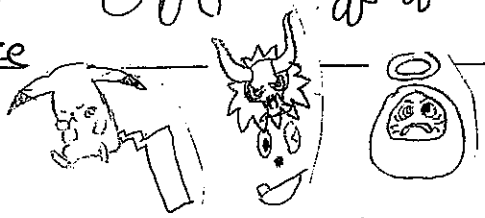
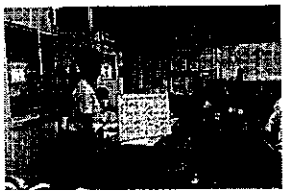
あつまれ3Aのお部屋

Able Action Ace

湯之谷中学校 3A
学級だより No. 11
R5.6.20(火)
題字 星凛華



6/16(金) 道徳 『いじめ』について考える
～無実の罪～ (1)



■ 無実であることを伝えることができず、みんなに疑われ、くじけそうになる「ヤマモトさん」と、疑いが晴れるまで、彼女を支えた「私」の話を題材にし、だれに対しても公正、公平に接し、差別や偏見をなくそうとする態度を養うことをねらいとして、授業を行いました。

♥ ヤマモトさんを支えたもの ⇨「私」やみんなの言葉を挙げ、その中で「自分でも言える」「自分ならこれを言う」という言葉を選びました。

- 私が信じるよ！
- 私が一緒に行ってあげる。
- 明日学校においでよ。
- それできっと大丈夫だから。
- びくびくしない。堂々としている。笑顔でいる。
- 今からできることをしよう。
- まずは一歩前進。

♥ フリートーク

難しいお題でしたが、班でこんなワードを出しあい、話合いができました。

『人を追い込んでしまう心』

疑い、思いこみ、怒り、優越感、差別、むかつく、ーの心、否定、冤罪、傷つける心、しっと心、なすりつけ、いじめ、環境、空気、ネガティブ、イライラ、確定していないことを広める。

『人を助ける心』

味方、共感、同情、寄りそう心、守る、＋の心、尊敬、良心、信用、感謝の心、信じる、気づかい、ニッコニコのスマイル、ポジティブ、大丈夫だよ。話聞く。誰かがよりそう。

♥ 授業をとおしてつぶやき（振り返り）

- 励まし方は、共感してあげる以外にもたくさんある。
- 「私」の勇気に感激した。
- 自分の言ったひと言で、相手を傷つけたり、救うことができる。「一緒に行ってあげる」などの言葉をかけたい。
- まずは、「自分じゃない」とはっきり言う。自分に自信をもつ。
- 誰かが悩んでいたり、このような場面になったときは、まず話を聞いてあげようと思った。
- 誰かが疑われていても、自分は疑ったりしないで、話を聞いて信じたい。
- 班でたくさん意見が出て、班の人と話し合えてよかった。
- 2班のまとめがよかった。
- 流されないで、正しい行動ができるようになりたい。
- 無意識に人を追い込んでいるかもしれないから、気をつけようと思った。
- 自分とは、どうにもできないことも、誰か一人でもいたら勇気が出る。